



令和4年8月1日

南相馬市議会議長 中川庄一 様

会派名 尚友会  
代表者氏名 太田 淳一

## 調査研究報告書

- 1 期間 令和4年7月26日（火）～令和4年7月28日（木）
- 2 参加者 ①太田 淳一 ..... ②平田 武 .....  
③山田 雅彦 ..... ④大岩 常男 .....  
⑤高橋 真 ..... ⑥ .....
- 3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

## 調査研究内容

月日	令和4年7月26日(火)～令和4年7月28日(木)
旅行先	熊本県熊本市、長崎県長崎市、福岡県北九州市
調査研究事項	プラスチックごみ削減の事業内容について外
〔内容〕	
○26日(火)(13:30～15:00)熊本県熊本市役所	
プラスチックごみ削減の事業内容について	
対応者：熊本市環境局資源循環部廃棄物計画課 下錦田 英 課長	
同 中村 勝 副課長	
熊本市では、平成21年12月からごみ有料化を行っている。また、令和元年度より市内一部スーパー8店舗にて、レジ袋の代替として指定ごみ袋の販売を行っているが、利用率はレジ袋利用者の1%である。	
そこで、令和3年5月より株式会社ローソンとの実証実験を行った。まず約100万円の一般財源で新しいデザインのごみ袋を製作し、市内28店舗のローソンで袋を利用する際、利用者に店舗が用意する通常のごみ袋のどちらかを選択してもらい販売した。	
実証実験の結果は、店舗によりバラツキがあるものの約3%であった。また、利用者へのアンケート(回答者642人)では、約80%が今後も購入するという回答であり、利用しなかった理由は、マイバックを利用している、ごみ袋は家にあるということであった。	
そもそもこの事業は、令和3年6月11日に公布となった「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づき、プラスチック代替の利用促進ということと、プラスチック削減よりポイ捨て対策として行ったとの説明であった。	
○27日(水)(9:10～9:40)長崎県長崎市役所	
田上富久長崎市長を表敬訪問した。	
また、令和元年度～2年度まで長崎市より本市に派遣された職員である宇治橋伸一氏が同席した。	
○28日(木)(10:00～11:00)福岡県北九州市役所	
市窓口ワンストップサービスについて	
対応者：北九州市市民文化スポーツ局市民総務部戸籍住民課 和田 将洋 課長	

北九州市では、平成23年10月よりワンストップサービスを行っている。ワンストップサービスで対応するのは、住民異動・子ども医療・介護保険・国民健康保険に関する業務で、それ以外についてはそれぞれの担当部署に行ってもらおう対応をしている。

業務の流れは、市内7区役所で受付し確認した書類を区政事務センターへFAX送信し、そこでも内容の確認、データ入力を行った後交付するということである。通常であれば、交付まで15～20分程度であるが、繁忙期（3・4月）は最大3時間待ちとなってしまうことから、この時期だけはワンストップサービスを休止し、各課に行ってもらおうようにしている。

ワンストップサービスに対応する区政事務センターの職員配置については、新たに増員したのではなく、各区役所職員を減らして配置した。また、区政事務センターの設置費用は約12億円（建物改修、システム導入、委託費等）であった。委託費は、人材派遣会社への委託費で、区政事務センターでの入力業務、各区役所での総合案内業務である。民間委託をしている従事者に対しても正職員同様にeラーニングを受けさせている。

ワンストップに関する市民の反応については、知っている人にとってはメリットがわかってもらえると思うが、知らない人にはこれが当たり前と思われているのではないかと。どう評価されているかは何とも言えないとの説明であった。

尚、詳細については提供された資料を参照いただきたい。